

FROM NOWHERE

PRESS RELEASE

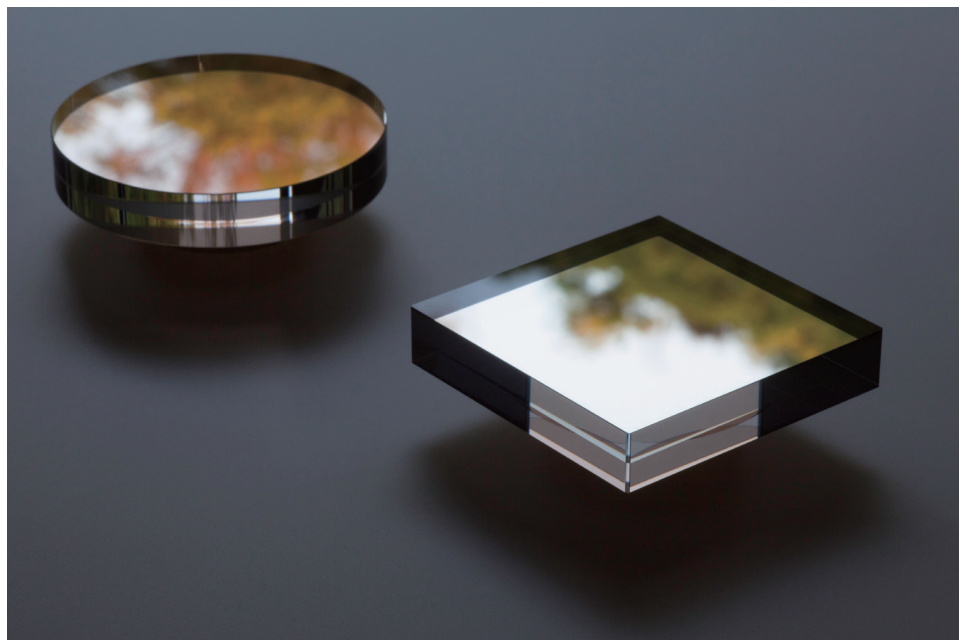
カドミ光学工業株式会社

2017年5月吉日発行

新製品

静まりかえった水面のような 祈りの道具「映箱うつしばこ」発売

カドミ光学工業株式会社は、ブランド“FROM NOWHERE”より、「映箱うつしばこ」を2017年5月に発売いたしました。「映箱」は、光学ガラスの素材の力と加工技術を活かした極限的にシンプルな遺灰や形見を納めるための小型のケースです。昨年発売の「祈具シリーズ」と共に FROM NOWHERE ウェブサイトよりお求め頂けます。



ラウンドタイプ(左) スクエアタイプ(右)



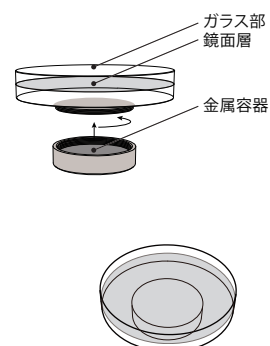
日光を受けたときの姿

■ 開発の背景 — 現代の祈り —

現代の不安や閉塞感のなか、それぞれの暮らしに合った方法で精神的な環境を整えることが重要であると感じています。特に核家族化や少子化の進む日本においては、墓や仏壇といった形式も例外ではなく、いまの暮らしに相応しい祈りと祀りの方法が提案されるべきであると考えます。ブランド“FROM NOWHERE”は、純粋で精緻な光学ガラスという素材と、そこに現れる光の神秘性に着目し、普段の暮らしの中に祈りや瞑想の場を作る事を目的とし、初の商品である祈具[いのりく]シリーズを発売しました。その狙いを継続し展開するため、今回「映箱うつしばこ」を開発しました。



映箱「うつしばこ」は、遺灰や形見を納めるための小型のケースで、暮らしの中に自然に溶け込む「祈りの道具」です。純度の高い光学ガラスと透過性のある鏡面、金属製のケースで構成されています。極めてシンプルな形状で、周りの風景を映し込み、時々の光によってその表情を変化させます。静まりかえった水面のような静寂があり、今この時、この光を共鳴させながら、自らの心を映す鏡となります。



問合せ先：カドミ光学工業株式会社
担当 柴崎

〒191-0024 東京都日野市万願寺2-25-7

tel : 042-587-7707 mail : info@fromnowhere.jp

www.fromnowhere.jp

FROM NOWHERE

PRESS RELEASE

カドミ光学工業株式会社

2017年5月吉日発行

新製品

■ 映箱(うつしばこ) 商品リスト

	Image	商品名	素材・サイズ	型番	販売価格(税別)	発売日
1		映箱(うつしばこ) -ラウンド・クロム	・光学ガラス ・真鍮 Φ70 x H22(mm)	FN-RCR-CR	¥77,000	2017年5月15日
2		映箱(うつしばこ) -スクエア・クロム	・光学ガラス ・真鍮 W62 x D62 x H22(mm)	FN-RCS-CR	¥70,000	2017年5月15日

■ 他商品の紹介 祈具[いのりぐ]シリーズ



■ 製品の詳細に関しては、弊社ブランドサイト、fromnowhere.jp よりご確認ください。

FROM NOWHERE

“FROM NOWHERE”は、光学ガラスのもつ素材の力と加工技術を活かした製品を通して、精神的な暮らしを提案するブランドです。日常の暮らしの中に偏在している様々な光。光学ガラスを介する事で立ち現れるもう一つの光、像、存在。私たちは、その光の出来事に投影される人々の心に興味を抱いています。心や精神と結ばれたもう一つの光学ガラスの機能と価値を引き出し、新たな意識を目覚めさせる切っ掛けや、日々の暮らしのなかに自然に組み入れることのできる精神的な習慣を提案していきたいと考えています。

カドミ光学工業株式会社

1999年設立。光学ガラスの総合加工メーカーとして制御・計測機器、医療機器、半導体製造装置等に用いる様々な光学部品を製造・販売する。多様化・高度化する市場ニーズに合わせて試作や特注品にも対応。ミラーやレンズ、プリズムなど、様々な機能や形状の素材を扱うノウハウが豊富。特に素材の磨かれた面同士を接合する技術には定評があり、中でも接着剤を使用しない「オプティカルコンタクト方式」は接合した面が目視ではわからないほどの精巧さで美しい仕上がりを実現できる。

クラウドデザイン

“FROM NOWHERE”のプロダクトデザインとクリエイティブ・ディレクションを担当。2000年設立。代表の三浦秀彦は1966年岩手県生まれ。千葉大学工学部工業意匠学科卒、同大学院修了。ヤマハ株式会社勤務後、1997年渡英しRCAでロン・アラッドやアンソニー・ダンに学ぶ。日常の中にある創造性と意識をテーマに、分野を限定せずデザインの実践と実験を行っている。

問合せ先：カドミ光学工業株式会社
担当 柴崎

〒191-0024 東京都日野市万願寺2-25-7

tel : 042-587-7707 mail : info@fromnowhere.jp

www.fromnowhere.jp